

(一社) 東京都空手道連盟
専務理事 緒方 良之
東京都中学校空手道連盟
事務局 島村 雄一
(公印略)

令和6年度 第32回全国中学生空手道選手権大会・第27回関東中学生空手道選手権大会
東京都予選会 要項

1. 名称 第32回全国中学生空手道選手権大会・第27回関東中学生空手道選手権大会東京都予選会
2. 主催 (一社) 東京都空手道連盟 東京都中学校空手道連盟
3. 日時 令和6年5月19日(日) 午前9時20分開始式
(8:15頃の開門を予定しておりますが、周辺地域が住宅街のため、7:30より前のお越しはご遠慮下さい。)
○午前の部(女子形・組手)
女子・集合、受付時間 8:30 競技開始予定時間 9:30
○午後の部(男子形・組手)
男子・集合、受付時間 12:00 競技開始予定時間 12:45
4. 場所 立正大学附属立正中学校高等学校 体育館
東京都大田区西馬込1-5-1 (都営浅草線「西馬込駅」徒歩5分)
※ 車での来場はご遠慮ください。
※ 学校への直接の問い合わせはご遠慮ください。
5. 種目及び選考数
個人形・組手 (男子各2名・女子各2名)
団体形・組手 (男子各2チーム・女子各2チーム)
6. 全中大会指定選手(指定チーム)について
* 第18回未来くん杯全中選抜大会において個人種目優勝選手は指定選手として出場権を持つ。
* 第31回全中大会(東京都開催)において個人種目8位入賞選手は指定選手として、団体種目ベスト4入賞校は指定チームとしてそれぞれ出場権を持つ。
(個人種目では、女子個人形の杉野玲花さん、女子個人組手の刈込和花さんが指定選手、団体種目では、女子団体形の八雲学園中、男子団体組手の松江第四中、女子団体組手の足立第四中が指定チームとなっております。)
* 上記指定選手(指定チーム)に関して、変更・追加がある場合は追ってお知らせ致します。
(注) 上記の出場権は、全中大会にのみ適用され、関中大会においては適用されません。
7. 参加資格(下記①②の資格を満たし、かつ③~⑤の資格のいずれか満たしていること。ただし、④と⑤の選手・チームの重複がないようご注意ください。)
 - ① (公財) 全日本空手道連盟の登録会員であること
 - ② (一社) 東京都空手道連盟の令和6年度の登録会員で、都内中学校に在学している者であること。
 - ③ (一社) 東京都空手道連盟の令和6年度 ジュニア強化選手に選ばれた者は参加資格を有する。
(令和6年4月29日・選考会実施予定)
 - ④ 各区郡市の理事長が推薦する生徒であること。団体は各種目男女1チーム、個人は各種目2名まで。

ただし、全中指定選手及び指定チーム（学校）と上記③のジュニア強化選手に選ばれた者を除く。

⑤令和6年度の東京都中学校空手道連盟加盟校に在学している生徒であること。団体は各種目男女1チーム、個人は指定選手を除く各種目2名まで。ただし、全中指定選手及び上記③のジュニア強化選手に選ばれた者を除く。

⑥団体種目は形競技・組手競技とも、学校対抗の為、チームのメンバーは同じ中学校に在学の生徒であること。ただし、各種目、チームを構成するメンバーは、同一の区都市推薦の選手、又は同一の団体加盟校より登録された選手でなければならない。

8. 競技規定

(公財) 全日本空手道連盟組手競技規定、空手競技規定に準じて、大会要項により行う。

9. 競技方法・その他

○形競技について

①トーナメントで「フラッグ方式」によって行なう。

②第Ⅰ、Ⅱ指定形及び得意形は、空手道競技規定(JKF)の「指定形リスト」並びに「得意形リスト」から選択しなければならない。

③1、2回戦は(公財)全日本空手道連盟第Ⅰ指定形とし、繰り返してよいものとする。

④3、4回戦は(公財)全日本空手道連盟第Ⅱ指定形とし、繰り返してよいものとする。

⑤5回戦以降は得意形とし、繰り返してよいものとする。ただし、それまでに用いた形は使用できない。

⑥出場選手数によって回戦ごとの形使用の変更及び形数の変更が生じる場合があります。

⑦競技は赤青二人同時で演武を行うが、準決勝、決勝及び2位決定戦は一人ずつ演武を行う。

⑧団体形競技も、上記競技方法に準ずるが、出場校の数によって変更することがある。

○組手競技について

①組手競技はトーナメント方式で、競技時間は1分30秒間フルタイムとする。

②個人種目においてはベスト8までは4ポイント、ベスト8以降は6ポイント差がついた時、または競技終了時ポイント数の多い選手が勝者となる。

③団体種目においては、個人選同様にトーナメント方式で行うが、出場校の数によって変更することがある。全ての競技において6ポイント差がついた時、または競技終了時ポイント数の多い選手が勝者となる。また、競技終了時点で同点の場合、先取した競技者が勝者となる。個人戦で先取がなく同点の場合、判定により競技の結果が決定され、団体戦では先取がない場合、引き分けとなる。

○団体競技について

①団体種目は形競技・組手競技男女とも3人制(正選手3名、補欠2名)とする。

②団体組手競技においては、1校2名での参加も可能とし、その場合は先詰めとする。ただし、コート内での先鋒・中堅・大将の並び順については十分注意すること。(教育的配慮から失格にはしない。)

③団体組手競技では、各チームにおける初戦のみメンバー全ての対戦を行うが、それ以降は勝敗が決定した場合、大将戦は行わない。

(注) 組手競技は(公財)全日本空手道連盟検定品の安全具を使用すること。ただし、シンガードとインステップガードについては高体連指定品も可とする。

*男子組手競技は、正拳サポーター赤・青、ファールカップ、ボディープロテクターメンホー(V型以上)、シンガードとインステップガード(色:白のみ)の5点

*女子組手競技は、正拳サポーター赤・青、ボディープロテクター、メンホー(V型以上)、シンガードとインステップガード(色:白のみ)の4点

*競技に際し、赤及び青の紐を用意しますが、自分の赤・青帯を使用しても良い。

*団体組手競技の場合は、出場選手分の競技用品を用意すること。

*団体組手競技の出場校が3校の場合は、リーグ戦方式をとる。

※競技方法については、全中大会の大会要項（競技方法）及び予選会参加人数等によって、後日又は当日急きょ変更することもありますのであらかじめご了承ください。

※予選会要項の内容について重要な変更がある場合は、後日（一社）東京都空手道連盟ホームページにてお知らせ致します。必ずご確認くださいようお願いします。

10. 表彰等

表彰式は行いません。男女種目ごと、競技終了後に賞状をお渡ししますので、1～3(4)位の選手及び団体は本部前までお越しください。なお、全中大会及び関中大会出場には大会関係書類もお渡ししますので、必ずお受け取り下さい。

11. 服装、その他

*服装は競技規定にそった清潔な白の空手着を着用し、空手道着の腰ヒモは結ぶこと。

*女子の下着は白無地のTシャツとし、校名及びワンポイントまでは認める

*金属類（指輪、ネックレス、ピアス、ヘアバンド、ヘアピン等）の着用は一切認めない。

*道衣の左胸に学校名を必ず入れること。（全体の大きさは縦20cm、横8cm程度とする。）会派・流派名は禁止する。

*上着の袖の長さは手首までとし、前腕の中程より短くしてはならない。また、上着の袖をまくってはいけない。ズボンの長さは、少なくとも下肢の3分の2を覆うほどの長さとし、くるぶしがかくれてはならない。また、裾をまくり上げてはならない。

12. 入場・観戦について

*入場の際、出場選手は必ず受付をお願いします。

*会場内でのビデオ・スマートフォン等による動画撮影・写真撮影は、2階ギャラリーのみ許可します。ただし、動画を参考提示・提出による「抗議」は一切認めません。

*撮影に際し、三脚等の設置は禁止とします。また、フラッシュによる撮影も禁止とします。

13. 傷害処置及び対策

*参加選手はあらかじめ健康診断を受けておくこと。また、健康保険証を持参すること。

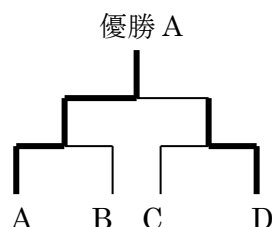
*出場選手が競技中に負傷した場合は、主催者側において応急処置を行う。

*出場者には傷害保険に一括加入していますが、補償額は傷害の度合いによって十分ではありませんので、出場者個人において別途傷害保険に加入していただくことを推奨いたします。

<参考>（公財）スポーツ安全協会の「スポーツ安全保険」や「公認スポーツ指導者総合保険」等をご参考下さい。

14. 各種目の順位づけ及び代表選手選考について

各種目において、優勝者(校)と準決勝で当たって負けた選手(学校)は、決勝の敗者(負けた学校)と対戦し、勝った選手(学校)を第2位とする。



決勝での敗者 D と準決勝で A に負けた B が対戦し、勝者が2位となる。したがって、敗者は順位付け上3位となり、残る一人が4位となる。（ただし、表彰においてはこの両者をともに3位として表彰する。）なお、団体競技においてもこれと同様とする。

15. 関東大会の選手選考について

関東大会は、選考数が各種目2名、2校のため、順位づけにおいて1位、2位選手（中学校）が出場権を得る。ただし、各種目において、全中大会の出場権（シード権）を持つ指定選手（学校）がいる場合は、その選手（学校）に予選会1位、2位の選手（学校）を加えて関東大会の選手選考を同日、改めて行う。

16. 申込先・締切日 令和6年5月8日（水）必着

- ・特に、区郡市長は、加盟団体に周知徹底のうえ人数枠を厳守し、参加者をできるだけまとめて申し込みいただくようお願いします。ただし、参加資格を有する指定選手（指定チーム）及び令和6年度東京都ジュニア強化選手に選ばれた者の申し込みについては、直接事務局まで申し込んでいただいても、区郡市を経由して申し込んでいただいてもどちらでも結構ですが、重複しての申し込みのないようにご注意ください。
- ・「組手」と「形」の申し込み間違えないようにして下さい。間違えた場合は、出場できないこともありますので、くれぐれもご注意ください。

〒143-8557

大田区西馬込1-5-1 立正大学附属立正中学・高等学校

東京都中学校空手道連盟 事務局 島村 雄一

TEL 03(6303)7683

FAX 03(3775)1356

* 組み合わせ抽選は、後日、事務局で行う予定です。

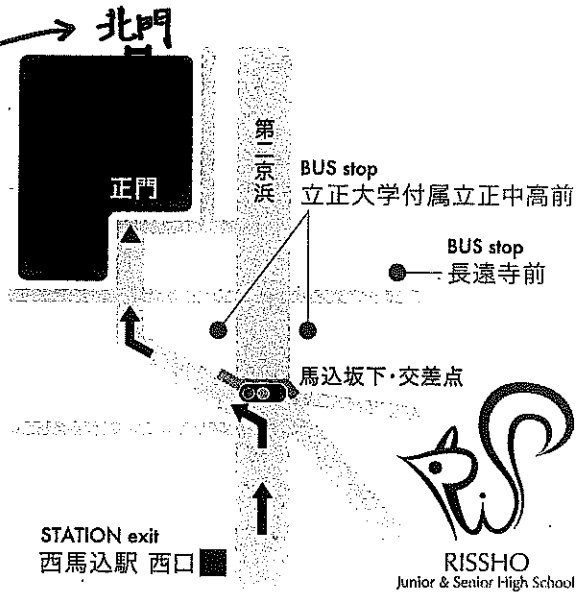
17. 参加料 申込と同時に現金書留で納入すること。（参加申し込み書を同封して申し込み下さい。）

個人戦 1種目 2,500円 団体戦 4,500円

18. 全国大会及び関東大会出場について

令和6年度第32回全国中学生空手道選手権大会は、8月20～22日に大阪府にて、第27回関東中学生空手道選手権大会は、7月6、7日に群馬県にて開催される予定です。

当日は北門に
お越しいただく
予定です。



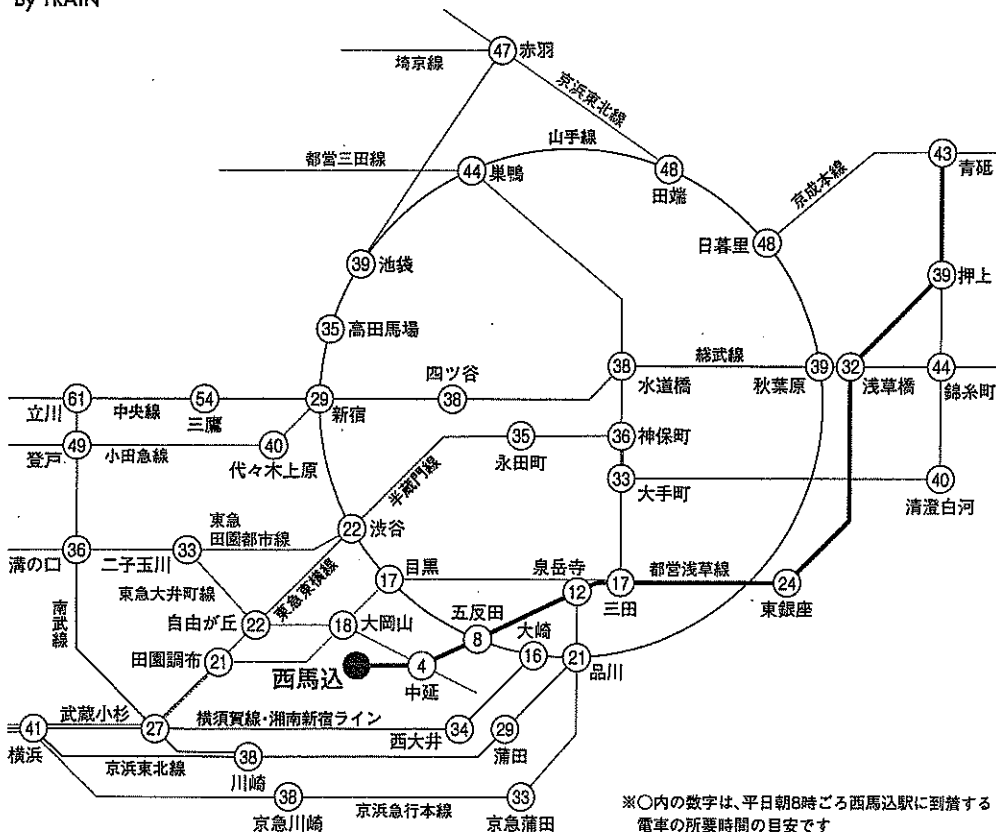
ACCESS



by TRAIN

■都営浅草線「西馬込駅」西口より徒歩約5分

※改札外・左手に、本校までの道順を示した看板を設置しています。



by BUS

■東急バス「立正大学付属立正中高前」停留所より徒歩約2分

☆反01・反02系統(五反田駅・川崎駅 発着)

■東急バス「長遠寺前」停留所より徒歩約6分